

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 博士後期課程《一般》	2026年度 春季	試験時間
外国語 (英語)			90分

辞書参照 (可・)

[注意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

以下の英文を読んで、すべての問いに答えよ。(設問の関係で、本文の一部を改変・省略している。)

著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 博士後期課程《一般》	2026年度 春季	試験時間
外国語 (英語)			90分

辞書参照 (可・)

[注意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 博士後期課程《一般》	2026年度 春季	試験時間
外国語 (英語)			90分

辞書参照 (可・)

[注意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

Source: Naomi Zack, *Democracy: A Very Short Introduction*, Oxford: Oxford University Press, 2023, pp. 1-6 (設問の関係で、本文を一部改変)

問1 段落[1]の it(グレー部分)は具体的に何を指すのか。

問2 段落[2]において、not が脱落しているために、意味が通りにくい(論旨が一貫しない)一文がある。その一文を指摘し、not を加えた完全な文に直して、その一文を解答用紙に写しなさい。

問3 段落[3]のグレー部分を和訳しなさい。

問4 段落[8]の説明を参考にして、段落[4]のグレー部分を和訳しなさい。

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 博士後期課程《一般》	2026年度 春季	試験時間
外国語 (英語)			90分

辞書参照 (可・否)

[注 意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

問5 段落[5]のグレー部分を和訳しなさい。

問6 段落[6]において、not が脱落しているために、意味が通りにくい(論旨が一貫しない)一文がある。その一文を指摘し、not を加えた完全な文に直して、その一文を解答用紙に写しなさい。

問7 段落[7]のグレー部分の文をそのまま解答用紙に写し、文の成分・係り受けの関係を(下線や矢印も用いて)明示しながら、文の構造を立体的に明らかにせよ(注:主部・述部・修飾部、主節・従節などをまず明示する)。

問8 問題文で指摘された「一対のことば」、およびその日本語訳に留意しながら、著者の問題意識と目的について、70字以上80字以下の日本語でまとめなさい。

2026年度入学者選抜を実施していないため、  
実施予定だった試験問題を公開します。

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 博士後期課程《一般》	2026年度 春季	試験時間
外国語 (日本語)			90分

辞書参照 (可・否)

[注 意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

問 次の語句をすべて一回以上使って、1950年～1970年の日本社会の特質について論じなさい。

<語句>

保守合同 自由民主党 日本社会党 岸信介 日米安全保障条約 池田勇人 所得倍増政策 高度経済成長 佐藤栄作